

『地域包括支援センター』とは

65歳以上の高齢者の皆さんが、住み慣れた地域で安心した生活を続けられるように健康・福祉・介護に関する相談を受ける窓口です。このようなときは地域包括支援センターへご相談ください。

高齢者ご本人さま



- ◆地域の体操教室や集いの場に行きたい
- ◆家事や生活のお手伝いをしてほしい
- ◆物忘れが多くなりお金の管理が難しい
- ◆成年後見制度について知りたい



地域包括支援センター

主任介護支援専門員



保健師



社会福祉士



ご家族さま

- ◆利用できるサービスを知りたい
- ◆介護に疲れた、介護をする家族と話がしたい
- ◆医療機関の受診や介護保険のサービス利用に結びつかない など

地域の方



- ◆最近高齢者の方の姿を見かけない、新聞が溜まっている
- ◆家に帰れず困っている姿を見かける
- ◆介護負担を感じている家族がいる

など



認知症の方が安心して暮らせるサポート

○認知症カフェ

認知症について学んだり、情報交換したりする場です。認知症の人やそのご家族、そのほかどなたでも参加することができます。お気軽にご参加ください。



○認知症サポーター養成講座

認知症についての正しい知識の普及として、認知症サポーター養成講座を開催しています。定期的に行っているほか、出前講座も行っています。

○認とも派遣事業

認知症の方のご自宅へ、オレンジパートナーが月1回訪問し、お話を傾聴します。オレンジパートナーは市の養成講座を受講したボランティアです。

※介護保険サービスを利用していない方が対象です。

このほかにも様々な認知症に関する事業を行っています。ご相談ください。